



2019全島高校生議会
～皆で掲げよう、淡路はひとつ～
報告書

と き 令和元年8月28日(水)

午後1時～

ところ 洲本市議会議場

一般社団法人淡路青年会議所

出藍の誉れたる覚悟をもって



2019年度 一般社団法人淡路青年会議所

2019全島高校生議会～皆で掲げよう、淡路はひとつ～

次 第

日 時 2019年8月28日(水)
13:00 ~ 16:15
場 所 洲本市議会議場
司 会 森 田 俊 寛

1. 開 会
2. 主催者挨拶 一般社団法人淡路青年会議所理事長 藤井 宏昌
3. 市議会議長挨拶 洲本市議会議長 木下 義寿
4. 開催地市長挨拶 洲本市長 竹内 通弘
5. 参加者自己紹介
6. 2019全島高校生議会
7. 議長講評
8. 謝 辞 一般社団法人淡路青年会議所副理事長 三浦 義崇
9. 閉 会

出藍の誉れたる覚悟をもって

2019全島高校生議会

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1. 開会宣告 | 事務局 中川 貴弘 |
| 2. 議長の選出 | 事務局より指名 |
| 3. 副議長の選出 | 議長より指名 |
| 4. 開会宣告 | 議長より開会の宣告(定足数の確認) |
| 5. 開議宣告 | 議長より開議の宣告 |

全島高校生議会 議事日程

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 日程第1 議席の指定 | 議長より議席を指定 |
| 日程第2 会議録署名議員の指名 | 議長より署名議員(各校より1名の発表) |
| 日程第3 会期の決定 | 議長より宣言(会議は本日1日とする) |
| 日程第4 一般質問 | |
| 6. 閉会宣告 | |

質 問 項 目 一 覧

学校名	質問項目	質問者	答弁者
兵庫県立淡路高等学校	淡路島内のゴミの量について	竹代 優月	萩本理事
	淡路島周辺の海水の水質について	楠田 瑠々羽	
	島内環境改善への取組みについて	長井 義人	
兵庫県立津名高等学校	淡路島の介護施設について	森川 凜空	伊山理事
	高齢者介護サービスの主な取組みについて	高崎 菜之葉	
	廃校となった学校施設等の再利用について	池田 憲泰	
兵庫県立洲本高等学校	淡路島の交通とAIの活用について	秀 拓磨	萩野理事
	淡路島地域公共交通網形成計画について	佐藤 茅奈	
	淡路島のネット環境について	鎌田 嶺義	
兵庫県立洲本実業高等学校	淡路島の活性化について	三浦 莉乃	延原理事
	島内三市の公式キャラクターについて	宮本 明音	
	淡路島の主なイベントについて	高田 若奈	
兵庫県立淡路三原高等学校	淡路島の農業について	倉渕 夕菜	堀部理事
	新規就農や後継者育成について	島田 新太	
	次世代農業について	砂川 優斗	
学校法人柳学園 蒼開高等学校	淡路島の観光プロモーションについて	池内 愛将	空山理事
	淡路島の海浜公園について	奥平 裕亮	

洲本市議会議場座席図（開会時）

18	17	16
矢野 洲本実業高校 力葉	西尾 洲本高校 瑞希	片井 洲本高校 文音

15	14	13
		植野 常任理事 泰幸

12	11	10
	伊藤 津名高校 陽里	長谷 津名高校 守基

9	8	7
佐藤 洲本高校 茅奈	秀 洲本高校 拓磨	鎌田 洲本高校 嶺義

6	5	4
長井 淡路高校 義人	楠田 淡路高校 瑠々羽	竹代 淡路高校 優月

3	2	1
池田 津名高校 憲泰	高崎 津名高校 菜之葉	森川 津名高校 凜空

出入口

質問席

演壇

		竹内 洲本市長 通弘	木下 洲本市議会議長 義寿
--	--	---------------	------------------

藤井 理事長 宏昌	萩本 理事 雅彦	伊山 理事 真司	延原 理事 直樹
--------------	-------------	-------------	-------------

片平 淡路市企画情報部 次長 吉昭	青島 南あわじ市 総務企画部部長 一路	東田 洲本市企画情報部 部長 光司	氏田 洲本市議会副議長 年行
-------------------------	---------------------------	-------------------------	-------------------

	空山 理事 智郎	堀部 理事 泰博	萩野 理事 祐樹
--	-------------	-------------	-------------

富永 淡路市教育部長 奈緒美	山本 洲本市教育委員会 教育次長 泰平	本條 洲本市教育委員会 委員長 滋人
-------------------	---------------------------	--------------------------

中川 議会議務局長 貴弘	議長
-----------------	----

川越 副理事長 勇輔	岸本 副理事長 篤人	本名 副理事長 佑至
---------------	---------------	---------------

事務局	事務局	事務局
-----	-----	-----

	三浦 副理事長 義崇	波戸 専務理事 大樹
--	---------------	---------------

洲本市議会議場座席図（前半部）

18	17	16
	西尾 洲本高校 瑞希	片井 洲本高校 文音

15	14	13
		植野 常任理事 泰幸

12	11	10
	伊藤 津名高校 陽里	長谷 津名高校 守基

9	8	7
鎌田 洲本高校 嶺義	佐藤 洲本高校 茅奈	秀 洲本高校 拓磨

6	5	4
長井 淡路高校 義人	楠田 淡路高校 瑠々羽	竹代 淡路高校 優月

3	2	1
池田 津名高校 憲泰	高崎 津名高校 菜之葉	森川 津名高校 凜空

出入口

質問席

演壇

片平 淡路市企画情報部 次長 吉昭	青島 南あわじ市 総務企画部部長 一路	東田 洲本市企画情報部 部長 光司	氏田 洲本市議会副議長 年行
-------------------------	---------------------------	-------------------------	-------------------

藤井 理事 宏昌	萩本 理事 雅彦	伊山 理事 真司	延原 理事 直樹
-------------	-------------	-------------	-------------

富永 淡路市教育部長 奈緒美	山本 洲本市教育委員会 教育次長 泰平
-------------------	---------------------------

空山 理事 智郎	堀部 理事 泰博	萩野 理事 祐樹
-------------	-------------	-------------

森田 事務局 俊寛	桑原 事務局 世茂	本條 洲本市教育委員会 教育長 滋人
--------------	--------------	--------------------------

中川 議会議務局長 貴弘	洲本実業高校 議長 矢野力
-----------------	---------------------

川越 副理事長 勇輔	岸本 副理事長 篤人	本名 副理事長 佑至
---------------	---------------	---------------

事務局	事務局	木戸 常任理事 隆一郎
-----	-----	----------------

	三浦 副理事長 義崇	波戸 専務理事 大樹
--	---------------	---------------

洲本市議会議場座席図（後半部）

18	17	16
		植野 泰幸 常任理事

15	14	13
	矢野 力葉 洲本実業高校	山口 垂生 楽 洲本実業高校

12	11	10
	村上 真大 淡路三原高校	艾原 凜果 淡路三原高校

9	8	7
	奥平 裕亮 蒼開高校	池内 愛将 蒼開高校

6	5	4
高田 若菜 洲本実業高校	宮本 明音 洲本実業高校	三浦 莉乃 洲本実業高校

3	2	1
砂川 優斗 淡路三原高校	島田 新太 淡路三原高校	倉淵 夕菜 淡路三原高校

出入口

質問席

演壇

片平 吉昭 淡路市企画情報部 次長	青島 一路 南あわじ市 総務企画部部長	東田 光司 洲本市企画情報部 部長	氏田 年行 洲本市議会副議長
----------------------	------------------------	----------------------	-------------------

藤井 宏昌 理事 長	萩本 雅彦 理事	伊山 真司 理事	延原 直樹 理事
---------------	-------------	-------------	-------------

富永 奈緒美 淡路市教育部長		山本 泰平 洲本市教育委員会 教育次長	
-------------------	--	------------------------	--

	空山 智郎 理事	堀部 泰博 理事	萩野 祐樹 理事
--	-------------	-------------	-------------

森田 俊寛 事務局	桑原 世茂 事務局	本條 滋人 洲本市教育委員会 教育長
--------------	--------------	-----------------------

中川 貴弘 議事事務局 長	津名 長谷 守 副議長 長谷 基
------------------	------------------------

川越 勇輔 副理事長	岸本 篤人 副理事長	本名 佑至 副理事長
---------------	---------------	---------------

事務局	事務局	木戸 隆一郎 常任理事
-----	-----	----------------

	三浦 義崇 副理事長	波戸 大樹 専務理事
--	---------------	---------------

議事風景





矢野議長（議長席にて）



竹代議員（一般質問）



楠田議員（一般質問）



長井議員（一般質問）



萩本理事（答弁）



森川議員（一般質問）



高崎議員（一般質問）



池田議員（一般質問）



伊山理事

伊山理事（答弁）



秀議員（一般質問）



佐藤議員（一般質問）



鎌田議員（一般質問）



萩野理事

萩野理事（答弁）



副議長

長谷副議長（議長席にて）



三浦議員（一般質問）



宮本議員（一般質問）



高田議員（一般質問）



延原理事（答弁）



倉渕議員（一般質問）



島田議員（一般質問）



佐川議員（一般質問）



堀部理事（答弁）



池内議員（一般質問）



奥平議員（一般質問）



空山理事

空山理事（答弁）



議場内風景



議場内風景



議場内風景



2019年度 一般社団法人淡路青年会議所
2019全島高校生議会 ～皆で掲げよう、淡路はひとつ～
出藍の誉れたる覚悟をもって

記念撮影

学 校 別 質 問 通 告 書

2019 全島高校生議会議長 様

学校名 兵庫県立淡路高等学校

氏 名 竹代 優月・楠田 瑠々羽・長井 義人

下記の通り通告します。

質問方式	一問一答方式
質問事項	要 旨
①淡路島内のゴミの量について	<p>淡路島では、各自治体、企業、団体、ボランティアの方々が7月の第1日曜日と11月の第2日曜日を「全島一斉清掃の日」と定め、清掃活動を実施しておりますが、島内の学校や地域単位でもっとゴミ削減に対する活動を全島一丸となって行っていかなくてはならないと考えます。</p> <p>そこで、淡路島内におけるゴミの量や海水浴場におけるゴミの漂着量について過去3年の推移はどのようになっているのでしょうか。</p>
②淡路島周辺の海水の水質について	<p>淡路島は周囲を海に囲まれており、そのきれいな海での海水浴や沿岸部のロケーションを求めて訪れて来る観光客の方も年々増えてきております。</p> <p>私たちが淡路島のきれいな海を守るために生活排水にもっと気をくばったり、河川や海への不法投棄ゴミを無くすような活動をしていかなければならないと考えます。</p> <p>そこで、現在の淡路島周辺の海水の水質はどのようになっているのでしょうか。</p>
③島内環境改善への取組みについて	<p>雄大で美しい森林やきれいな海、清潔な淡路島を維持していくためには、今後も島内美化への取組みや活動を積極的に行い、多くの人に「淡路島は美しくていいところだ」と注目されるようにならなければいけません。</p> <p>そのためにも、淡路島が一つとなって島内環境を良くするための取組みを島内外へと発信していくべきだと考えます。</p> <p>そこで、現在三市では島内環境の改善についてどのような取組みを行っているのでしょうか。</p>

淡路青年会議所答弁

理事 萩本 雅彦

質問事項	答弁内容
①淡路島内のゴミの量について	<p>3市それぞれの市内で処理された一般廃棄物処理量についての過去3年間の推移からご報告いたします。</p> <p>淡路市では、平成28年度は17,311トン、平成29年度は17,019トン、平成30年度は17,453トンとほぼ横ばいでした。</p> <p>洲本市では、平成28年度は18,592トン、平成29年度は16,629トン、平成30年度は16,407トンでした。</p> <p>平成28年度のゴミ排出量は、大型ゴミ有料化実施の前年であり、一時的に増加したもので、有料化によるゴミの排出量の減少効果は、約1,000トンとなっています。</p> <p>南あわじ市では平成28年度は15,974トン、平成29年度は15,730トン、平成30年度は15,723トンとほぼ横ばいでした。</p> <p>細かくデータを見ると、直接資源化ごみである缶・瓶・古紙などの資源ごみは過去3年間のデータでみると回収量は減少傾向にあるようです。</p> <p>また、海水浴場におけるごみの漂着量についてですが、淡路市のデータでは、平成28年度は1.1トン、平成29年度は1トン、平成30年度は0.9トンと毎年減少系傾向にあります。</p> <p>洲本市においては観光施設全般のゴミの処理量を管理しているため、個別の具体的な数値は持ち合わせていないようですが、観光施設の環境を維持するためのゴミの処理量につきましては、不燃・可燃ゴミを併せて平成29年度実績では、約150トンとなっております。</p>
②淡路島周辺の海水の水質について	<p>海水浴場の水質については、毎年春に県や神戸市などで調査実施しており、観測地点は、岩屋（いわや）、浦（うら）、江井（えい）、多賀の浜（たがのはま）、尾崎（おさき）、室津（むろづ）、北淡（ほくだん）、炬口（たけのくち）、大浜（おおはま）、新五色浜（しんごしきはま）、新都志（しんつし）、阿万（あま）、慶野松原（けいのまつばら）、伊昆（いび）、沼島（ぬしま）の15か所あり、平成30年度と令和元年度で淡路島内の海水浴場の水質は、ほとんどが水質AA、特に良好で、一部で水質A、良好となっており、良好な状況で推移しております。</p> <p>特に南あわじ市はすべての海水浴場のデータが過去2年とも水質AAという素晴らしい結果となっております。</p>

③島内環境改善への取組みについて

なお、兵庫県全体のデータでも、平成 30 年度の水質 AA は 30 か所だったのに対し、令和元年度では水質 AA が 38 か所と周辺地域の水質は改善傾向にあるというデータが出ております。

淡路市ではゴミの減量に向けて資源ゴミなどの分別収集の取組みを行っております。

洲本市においても、ゴミの減量に向けて資源ゴミなどの分別収集の取組みを行っておりますが、一人一日あたりのゴミの総排出量が県下の他自治体に比べて多い状況にあり、ゴミの減量化が大きな課題となっております。

そこで、洲本市 環境学習 施設「エコひろば洲本」を開設し、市民の環境保全に対する意識の高揚を図るため、施設見学をはじめ環境学習講座や環境学習 推進事業 講演会などを定期的実施しています。

また、平成 29 年 4 月より大型ごみの有料化を実施し、大型ごみの排出者に対し、排出量に応じた負担をいただくことでゴミの排出抑制につなげております。

南あわじ市では平成 21 年度より独自に取り組んでいる 20 分別収集という取組みがあります。

また、家庭から排出される生ごみの減量及び再資源化の推進を図るため、生ごみ 自家処理 機器の設置者に対し、補助金を交付しています。

学 校 別 質 問 通 告 書

2019 全島高校生議会議長 様

学校名 兵庫県立津名高等学校

氏 名 森川 凜空・高崎 菜之葉・池田 憲泰

下記の通り通告します。

質問方式	一問一答方式
質問事項	要 旨
①淡路島の介護施設について	<p>淡路島の人口にしめる 65 歳以上の割合はすでに 3 割を超えており、2020 年には淡路市では 39.3%、洲本市では 36.7%、南あわじ市では 36.6%になると予想されています。これは全国の高齢化率の平均よりも約 1 割も高いそうです。今後、高齢化率は 2045 年までにおおよそ 2 人に 1 人が高齢者になると予測されています。</p> <p>それに伴い高齢者の医療や福祉の需要も加速度的に増えていくでしょう。</p> <p>現在でも特別養護老人ホームの入居待ちが社会問題になっていますが、淡路島内における特別養護老人ホームの高齢者施設への入所実績と、入所者の推移について過去 3 年の推移はどのようになっているのでしょうか。</p>
②高齢者介護サービスの主な取り組みについて	<p>要介護の認定を受けた人が利用できる介護サービスには「居宅サービス」「施設サービス」「地域密着型サービス」の 3 つの種類があると聞きます。</p> <p>この淡路島ではどのサービスが特に需要があるか、また島内三市でそれぞれサービスに違いがあるのか、島内三市での高齢者介護サービスの主な取り組みについて教えてください。</p>
③廃校となった学校施設等の再利用について	<p>淡路島には看護大学も看護専門学校もあり、看護を学ぶ場所は揃っていると思います。</p> <p>そこで学んでいる看護学生や海外からの看護留学生を招致できる実地実習型の施設を統廃合によって使われなくなった学校や公共施設で補えるような試みがあれば介護施設や介護従事者の確保といった問題が少しでも解消されるのではないのでしょうか。</p> <p>そこで、島内で廃校となった学校施設の再利用についてどのような取り組みを行っているのでしょうか。</p>

淡路青年会議所答弁

理事 伊山 真司

質問事項	答弁内容
①淡路島の介護施設について	<p>高齢者施設への入所実績ですが、淡路市には6施設ありまして、それぞれデータがありますが一括してご報告します。</p> <p>平成28年度に355人だった入所者は平成29年度も平成30年度もまったく変わらず同じ人数でした。</p> <p>これは6施設それぞれのデータがまったく変わっていないので、入所者に変動がなかったということになります。</p> <p>続きまして洲本市ですが、市内には8か所の施設があり、平成28年度は351人、平成29年度は382人、平成30年度は385人と過去3年においては、微増ないし横ばい状態です。</p> <p>最後に南あわじ市ですが施設受給者数という形でのデータにはなりますが、平成28年度は594人、平成29年度は599人、平成30年度は583人と多少の増減はありますがほぼ横ばい状態です。</p> <p>なお、市町村には、3か年を計画期間とする「介護保険事業計画」の策定が法律により義務付けられています。</p> <p>当該計画において、市の総人口、高齢者人口、要介護認定者数の将来推計などを行い、今後どのような形態のサービスが必要となるかを見極め、高齢者施設などの各種サービス基盤の整備を進め、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるまちづくりを推進していることも付け加えさせていただきます。</p>
②高齢者介護サービスの主な取り組みについて	<p>ご指摘のとおり、近年では少子化、共働き家庭の増加など、個々の家庭環境により多様な形態の介護サービスが求められています。</p> <p>3市ともに特に重点的に取り組んでいる事業として、「いきいき百歳体操」や「リハビリ教室」などの介護予防事業や、認知症の早期発見を目的とする予防検診の実施など、各種予防施策に取り組む、高齢者の自立支援や要介護状態の重度化防止に向けた事業を推進しています。</p> <p>なお、「いきいき百歳体操」は地域の公会堂や公民館などで取り組みが広がっており、筋力運動、バランス運動、柔軟性運動があり、週1回体操を継続して行うことで、「筋力」や「体力」だけでなく、今の生活も維持できます。</p> <p>平成25年11月には、「全国いきいき百歳サミット in 洲本」兼「第2回いきいき百歳体操交流会」を開催し大いに盛り上がるなど、県外市町村とも連携の輪を広げています。</p>

③廃校となった学校施設等の再利用について

淡路島における廃校数ですが、淡路市 13 校、洲本市 3 校、南あわじ市 5 校が閉鎖しております。

それぞれの再利用の特徴ですが、淡路市は青少年センターや芸術家のアトリエ、民間の集客施設や人材育成施設などで利用されています。

また、旧野島小学校 施設用地 利用の活用事業としまして平成 24 年 8 月には、地域の 6 次産業化のモデル施設、地域活性化の拠点施設として「のじまスコラ」をオープンしておりますが、半数以上の施設は用途未定となっております。

洲本市では出張所や集会所として再利用しております。

南あわじ市は公民館やあぐりミュージアムなどで利用しております。

さらに 5 校のうち津井小学校は解体撤去が決まっていますが、その用地は特別養護老人ホームとして活用される予定となっております。

なお、体育館については社会体育施設として地元にも利用してもらっている場所が多いようです。

ご指摘のような施設用地利用が進めば、要介護者の増加にも対応でき、介護従事者の増加が見込めると考えます。

学 校 別 質 問 通 告 書

2019 全島高校生議会議長 様

学校名 兵庫県立洲本高等学校

氏 名 秀 拓磨・佐藤 茅奈・鎌田 嶺義

下記の通り通告します。

質問方式	一問一答方式
質問事項	要 旨
①淡路島の交通と AI の活用について	<p>私たちが普段生活している中で通学や島内外への移動手段として、交通バスは必要不可欠な乗り物であります。</p> <p>決められた路線や時間ではなく、利用者に応じたバス路線や通学を便利にするために、AI などの最先端の技術を用いたコミュニティバスなどが島内にあれば非常に有効だと思います。</p> <p>そこで、次世代の交通について先進地の事例があれば教えてください。</p>
②淡路島地域公共交通網形成計画について	<p>近年、淡路島の人口減少や高齢化が進む中、公共交通の利用者も減少しています。</p> <p>一方で、淡路島は豊かな自然や文化など観光資源に恵まれており観光客数は年々増加しています。</p> <p>島外から来た人を新たな公共交通の利用者として、また地域住民には使いやすい交通手段として、三市が進めている淡路島 地域公共交通網形成計画について教えてください。</p>
③淡路島のネット環境について	<p>現状、淡路島ではケーブルテレビ網や光通信などのブロードバンドが整備されており、ネット環境は整っていると思います。</p> <p>しかし、スマートフォンやタブレットが普及している中、島内でのフリーWIFI のスポットなどは一部の観光地や飲食店にしかなく、私も外出の際は不便に感じます。</p> <p>フリースポットをもっと多くの施設に設置することで観光地としての利便性を高めると同時に高齢者の方にもスマートフォンやタブレットを身近に利用してもらうことで、医療や福祉のサービスにも応用ができると思います。</p> <p>そこで、三市の主な公共施設でのネット環境はどのようになっているのでしょうか。</p>

淡路青年会議所答弁

理事 萩野 祐樹

質問事項	答弁内容
①淡路島の交通と AI の活用について	<p>鉄道のない淡路島において、公共交通と言えば、バスをイメージされる方が多いと思います。</p> <p>バスは、私たちの日常生活を支える貴重な交通インフラであり、その維持・確保に努めることは重要です。</p> <p>また、利用者という面において、淡路島でも人口減少が続いている関係で、減っているのが現状です。</p> <p>バス会社におかれても、バスの運行を維持するため、利用者の増加に向けたPR活動や経費の節減・見直しに取り組んでいるものと思われませんが、それらにも限界があり、どうしても経費の一部を運賃に転嫁せざるを得ないという事情もあるのではないかと思います。</p> <p>さて、御質問の先進地での例ですが、一般的に考えられるバスの「定時・定路線 運行」ではないケースも見受けられるようになってまいりました。</p> <p>これは、利用者の「要望に応える」という意味で、「デマンド方式」と呼ばれるものであり、利用者の都合に合わせて、ある程度、時刻やコースの変更が認められています。</p> <p>最近では、全国的に有名なIT企業がリアルタイムに発生する乗降リクエストに対して、AIを使って効率的な車両やルートの組み合わせをリアルタイムに算出し、乗りたいときに行きたい場所まで自由に移動できる「オンデマンド交通システム」を実証実験として行っている事例もあるようです。</p> <p>ただ、淡路島におきましては、法律上の許認可の問題や各交通事業者間の調整、また、利用者ニーズの把握など、さまざまな問題点があるのも事実です。</p> <p>また、淡路島の2次交通の利便性向上につなげるため、ウーバーのタクシー配車の実証実験を行っております。</p> <p>まさにITと交通の融合の実現のひとつであると思います。</p> <p>特に日本語が話せない外国人観光客にとっては非常にメリットとなっています。</p> <p>このようにITと交通の融合は未来の技術だと思われていた自動運転の実現が夢ではなくなってきたように、進歩には目覚ましいものがあります。</p> <p>AIに関しても同様です。そのため、より安全で快適な移動手段の確保・実現に向け、これからも最新の事例に注視する必要があると思います。</p>

②淡路島地域公共交通網形成計画について

「淡路島地域公共交通活性化協議会」において、淡路島地域にとって望ましい地域公共交通網の姿を明らかにするマスタープランとして「淡路島 地域公共交通網 形成計画」が策定されております。

この計画は、淡路島内における公共交通の利便性の向上と、効率的で効果的な交通サービスの実現を目指すために、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく「淡路島 地域公共交通 活性化協議会」を設置し、行政、交通事業者、商工・観光団体、市民代表、公安委員会、学識経験者などの皆様に参加をいただき、ご意見・ご提案をいただくとともに、広く淡路地域3市民等の関係する皆様のご意見をお聞きするパブリックコメントの実施結果を踏まえて策定したものです。

また、淡路市においては、岩屋ポートターミナルを出発点として北部生活観光バスや津名港、東浦バスターミナルを出発点とした南部生活観光バスといったコミュニティバス「あわ神 あわ姫バス」を運行しています。

洲本市では、洲本観光タクシーに運行委託しているコミュニティバス「上灘線」「五色地域線」があります。

また、南あわじ市では、みなと観光バス及び南あわじ観光タクシーに運行委託している「らん・らんバス」というコミュニティバスがあります。

これらによって、交通弱者や観光における移動手段の少なさを補っているのが現状であると考えられます。

③淡路島のネット環境について

まずは、洲本市内の無料 Wi-Fi 設備についてですが、平成29年3月から本庁舎、洲本バスセンターなどの公共施設、また高田屋嘉兵衛公園、洲本城跡などの観光施設の合計13箇所に設置しております。

利用状況といたしましては、平成29年度、1年間の接続数では、13箇所の合計で約38,000件、平成30年度は、約55,000件となっております。

今後の追加整備等については、利用状況を検証しながら、検討して参りたいとのことでした。

淡路市においては、岩屋ポートビル、北淡震災記念公園、津名港ターミナルなど9か所でフリーWi-Fi対応となっております。

南あわじ市では、市が設置したものは、市役所本館と陸の港西淡の2か所、民間事業者が商業施設、観光施設を中心に設置しています。

今後としては、公民館をはじめとする市の主要施設での設置について検討を進めていきたいとのことでした。

学 校 別 質 問 通 告 書

2019 全島高校生議会議長 様

学校名 兵庫県立洲本実業高等学校

氏 名 三浦 莉乃・宮本 明音・高田 若奈

下記の通り通告します。

質問方式	一問一答方式
質問事項	要 旨
①淡路島の活性化について	島内の人口減少や高齢化が進む中、淡路島の活性化は可能なのか、私はまず淡路島の実情を把握する必要があると思います。そこで、淡路島における市町内 総生産数の推移や割合はどうなっているのでしょうか。
②島内三市の公式キャラクターについて	近年、全国各地の地域活性化策として、地域のキャラクターをつくり、ゆるキャラグランプリなどのイベントを開催するなど、キャラクターを通じての地域 PR が盛んです。淡路島にもいろいろなキャラクターが存在しますが、もっとゆるキャラたちを前面に押し出して、地域の PR ができるようなイベントを淡路島でも開催していくべきだと思います。そこで、島内三市それぞれの公式キャラクターについて教えてください。
③淡路島の主なイベントについて	淡路島では年間を通じて、観光地での催し、各地域のお祭り、街歩きイベント、ご当地グルメを味わうことができるフェアなど淡路島の活性化のために自治体、各団体、企業が尽力されています。島内の三市も市民と一体となってもっと沢山のイベントを主催し、情報発信していくことで淡路島の活性化につながるのではないのでしょうか。そこで、島内三市が主催する淡路島の主なイベントはどのようなになっているのでしょうか。

淡路青年会議所答弁

理事 延原 直樹

質問事項	答弁内容
①淡路島の活性化について	<p>兵庫県が平成31年1月に発表した平成28年度の市町内総生産数のデータに基づいてお答えいたします。</p> <p>淡路地域においては、4,450億円で兵庫県内では全体の2.1パーセントとなっています。</p> <p>洲本市が1,560億円、南あわじ市が1,507億円、淡路市が1,383億円となっております。</p> <p>また、淡路島全体としては、平成27年度よりマイナス0.9パーセントとなっています。洲本市がマイナス7.5パーセント、南あわじ市がマイナス1パーセント、淡路市が7.9パーセントの増減率となっております。</p> <p>淡路市が増加している要因としましては、淡路島自体がGDPに対して観光GDPの割合が高く、明石海峡大橋 開通以来、近年増加傾向にあり年間1,300万強で兵庫県の約1割を占める観光客が、淡路ハイウェイ オアシスや、いざなぎ神宮など観光施設の充実している淡路市に約7割訪れていることが挙げられると考えます。</p> <p>また、総生産数の観光以外の主なものの構成比としては、農林水産業が6.8パーセント、製造業が14.8パーセント、建設業が4.2パーセント、不動産業が17.1パーセント、卸売・小売業が9.8パーセントとなっております。</p>
②島内三市の公式キャラクターについて	<p>淡路市のマスコットキャラクターですが、2010年11月より「あわ神」2011年12月からは「あわ姫」というキャラクターが公式マスコットとして「あわ神」には淡路市観光PR、地域応援淡路市観光PRを担っています。</p> <p>「あわ姫」には淡路市観光PR、地域活性、婚活イベント、子育て応援を担っています。</p> <p>洲本市においては、子育て応援キャラクターとして、なの花の妖精である「なの花」、洲本市社会福祉協議会の知名度アップのための公認キャラクターである三熊山、洲本城をモチーフにした「みっくマン」がいます。</p> <p>南あわじ市においては、子育て応援シンボルキャラクターとして、「ゆめるん」、南あわじ市の特産・観光をPRするために、南あわじ市商工会青年部の「いぶし瓦の銀さん」がいます。</p>

③淡路島の主なイベントについて

洲本市の大きなイベントについては、ご案内のとおり淡路島まつりと高田屋 嘉兵衛まつりの2つのイベントがございます。淡路島まつりにつきましては、今年で72回を数え、8月2日、3日におどり大会で幕開け、そして4日には花火大会でフィナーレを飾りました。

おどり大会では16,000人、花火大会では、60,000人が参加し、本年も島内外から多くの観客の皆様にご来場いただきました。

また、高田屋 嘉兵衛まつりにつきましては、本年が第40回の記念すべき大会ではございましたが、生憎の台風10号の接近に伴い、残念ながら中止となりました。

昨年度は、約7,000人が参加いただきました。

いずれのまつりも、歴史があり、洲本市民のみならず、島内外からの観客の皆様が訪れる洲本市を代表するまつりとなっています。

淡路市においては、集客の多いイベントとしては、今年で14回を数える淡路市 夏まつり、今年で9回目の具-1グランプリ、第26回全国ハーブサミット IN 淡路島・淡路ハーブフェスティバル2019となります。

昨年度の来場者数では夢舞台で行われ、5,000発の花火を打ち上げる淡路市 夏まつりで約50,000人となっております。

南あわじ市では、3,100発の花火を打ち上げる「慶野松原花火大会」が7月に開催され、18,000人の観客動員数がありました。

また、例年開催されている「福良湾 海上花火大会」については、それに代わるイベントとして秋に福良湾を使ったイベントを開催する予定ですが、詳細は検討中とのことです。

学校別質問通告書

2019 全島高校生議会議長 様

学校名 兵庫県立淡路三原高等学校

氏名 倉渕 夕菜・島田 新太・砂川 優斗

下記の通り通告します。

質問方式	一問一答方式
質問事項	要 旨
①淡路島の農業について	<p>農業と深くかかわりのある淡路島ですが、近年では農業従事者の高齢化や後継者不足が問題となっています。</p> <p>これからは私たちも現在の淡路島における農業の現状を理解し、今後の淡路島の農業について真剣に取り組んでいかなければならないと考えます。</p> <p>そこで、淡路島における耕作面積と農業就業人口の推移について教えて下さい。</p>
②新規就農や後継者育成について	<p>淡路島は京阪神や四国へのアクセスも良く、病院やスーパーなど生活に必要な都市機能も充実しており、自然と都市がバランス良く揃っている地域だと思います。</p> <p>島内外に向けて新規就農やUターン就農を考えている人への情報発信や就農への支援をもっと行なっていくべきだと思います。</p> <p>そこで、淡路島の農業における新規就農や後継者の育成支援はどのようなになっているのでしょうか。</p>
③次世代農業について	<p>近年の農業はAIなどのIT技術を取り入れることで、少人数でも農作業が行え、また、コストの削減による収益改善も見込めるとあり、各地でもスマート農業といった次世代農業への取り組みが盛んだと聞きます。</p> <p>そのような企業や研究施設を淡路島にも誘致することで新しい産業形態を淡路島から打ち出せるのではないのでしょうか。</p> <p>そこで、現在の淡路島での次世代農業への取り組みについて教えてください。</p>

淡路青年会議所答弁

理事 堀部 泰博

質問事項	答弁内容
①淡路島の農業について	<p>淡路島における耕作面積の推移について、国の統計調査の結果によると、耕地面積は、平成27年は9,540ヘクタールで、内訳は淡路市3,240ヘクタール洲本市2,510ヘクタール、南あわじ市3,790ヘクタールとなっており、平成30年には9,440ヘクタール、内訳は淡路市3,230ヘクタール、洲本市2,460ヘクタール、南あわじ市3,750ヘクタールとなっており、ほぼ横ばいの状況となっております。</p> <p>続いて、淡路島における農業就業人口の推移について、国の統計調査の結果によると、農業就業人口は平成22年には13,338人で、内訳は淡路市3,241人、洲本市2,998人、南あわじ市7,099人となっており、平成27年には11,321人、内訳は淡路市2,614人、洲本市2,415人、南あわじ市6,292人となっており、島内全体で約15%の減少となっております。</p> <p>淡路市、洲本市では約2割、南あわじ市では1割強の減少となっております。</p>
②新規就農や後継者育成について	<p>淡路島における新規就農者や農業後継者への支援について御説明します。</p> <p>まず、国の農業次世代 人材投資事業として、給付金の支給や視察研修を実施しています。</p> <p>また、県の新規就農者 初期経営 支援事業として遊休施設の改修費を助成しています。</p> <p>淡路市の取り組みとしては、がんばる農家応援事業として農業施設、機械等の導入費を助成していますおり、就農に向けた相談窓口も設置しております。</p> <p>続いて、洲本市では、新規就農者や農業後継者を含む主要な農業者を対象に、農業機械等の購入に要した経費の一部を補助する市独自の事業を行っています。</p> <p>また、使用しなくなった農業機械や倉庫などの施設を市に登録していただき、機械や施設を必要としている新規就農者等とマッチングを行う事業も実施しています。</p> <p>また、特に新規就農者対策として、島外からやってくる就農希望者が無料で短期滞在できる施設、たかた屋の設置や、市内の主要な農業者に親方となって就農希望者の指導を行っていただく、親方農家制度などを実施しています。</p>

③次世代農業について

続いて、南あわじ市では農業後継者の支援策としまして、県、南あわじ農業改良普及センター、JA あわじ島等、関係団体と共に支援を実施しております。

また、新規に就農を希望する方から相談を受けた際は、就農候補地の紹介や、親方として技術指導をしていただける親方農業者の紹介、特に、Iターン就農者へは、雇用就農から独立就農する方法を進めております。

また、新たな取り組みとして、担い手倍増 経営体 育成モデル支援事業を実施いたします。

淡路島での次世代農業の取り組みについて、兵庫県淡路県民局のあわじ環境未来島構想をもとにご説明いたします。

農と食の持続の主なプロジェクトについて、農業分野での起業を目指す人材を株式会社パソナ農援隊が雇用し、遊休農地をフィールドとして、農業経営の実践を通じて育成する

「パソナチャレンジファーム淡路」事業を展開しております。

なお、当該事業の実施に当たっては、県・淡路市が協働して農地の斡旋及び農業技術の指導等を行っております。

また、農を主軸とした地域再生の担い手を育成する大学学部との連携として平成 25 年 4 月に県立志知高校跡地に開校した吉備国際大学 地域創成 農学部と連携し、農業をはじめとする地域産業の振興への貢献などを通して、地域の再生に寄与する人材を育成しております。

学 校 別 質 問 通 告 書

2019 全島高校生議会議長 様

学校名 学校法人柳学園 蒼開高等学校

氏 名 池内 愛将・奥平 裕亮

下記の通り通告します。

質問方式	一問一答方式
質問事項	要 旨
①淡路島の観光プロモーションについて	<p>淡路島は自然環境や歴史環境を背景とした観光資源に恵まれた地域だと思います。</p> <p>洲本温泉や南あわじ温泉郷など宿泊施設も多く、シーズンには島外からも多くの観光客が訪れています。</p> <p>しかしながら、淡路島全体で見ると観光地と観光地との距離が遠かったり、歴史・文化資料館が三市に分かれて点在していたりと、観光客にとって不便な印象も与えていると思います。</p> <p>これからは、島全体が観光地化するような各地域の特色を活かした新しい観光資源の開発や、それを繋ぐ観光地の多様化が求められているのではないのでしょうか。</p> <p>そこで、現在、淡路島ではどのような観光プロモーション活動が行われているのでしょうか？</p>
②淡路島の海浜公園について	<p>淡路島では毎年、夏のシーズンになると多くの海水浴客で賑わっています。</p> <p>島内の海水浴場はどこも白い砂浜と青い海がとても美しく、私の住む市街地に隣接する大浜海水浴場も遊歩道が整備され、千本松と呼ばれる黒松が生い茂る中を散策することができます。</p> <p>施設も新しく整備されていますがキャンプや花火が禁止されていたり、駐車場も無料開放のため車が道路に溢れていたりと残念に思うこともあります。</p> <p>観光客で賑わっている時期だからこそ禁止や無料ではなく、キャンプやバーベキューが出来る区画を作り、施設の利用料や駐車料金を徴収するべきだと思います。</p> <p>また冬のシーズンでも淡路島の海を楽しむような観光の推進などは考えているのでしょうか。</p> <p>そこで、大浜海水浴場の駐車場利用について、また、その他の淡路島の海浜に関する、観光推進について教えてください。</p>

淡路青年会議所答弁

理事 空山 智郎

質問事項	答弁内容
①淡路島の観光プロモーションについて	<p>淡路島の観光プロモーションにつきましては、淡路島 観光協会様を中心として3市が共同で参画し、淡路島の主な顧客層である関西圏からの観光客に加えて、首都圏・中京圏をはじめ、訪日外国人観光客などの新たな顧客層にターゲットを合わせたプロモーションを展開しております。</p> <p>訪日外国人 観光客に向けては、訪日経験が豊富な台湾・香港・シンガポール等のリピーター層、欧米豪の滞在期間が長く、日本の歴史・文化等に関心が強い層を対象に情報を発信しております。</p> <p>首都圏・中京圏・関西圏に向けては、首都圏・中京圏をターゲットとした取組を加速するとともに、関西圏からのリピーターの増加と新たな顧客層を開拓しております。</p> <p>また、情報発信の強化といたしまして、国内外を問わず、淡路島を認知してもらうとともに、淡路島に対する良いイメージ・新たなイメージを熟成させるため、インスタグラムなどのSNSを中心としたインターネット上での情報量拡大を推進しております。</p> <p>また、他地域との連携によるプロモーションといたしまして、淡路島と関連した要素を持った地域と連携したプロモーションを行うことで、多方面での情報発信と淡路島来島への機会を創出しております</p>
②淡路島の海浜公園について	<p>大浜海水浴場の駐車場につきましては、現在 100 台となっております。</p> <p>お尋ねのありましたとおり、現在、洲本市民のみならず、島内外から来られた方は無料で駐車場を利用できます。</p> <p>利用料を徴取してはとのご提言ではありますが、海沿いの地域であることから、利用料の徴収方法、資器材の設置の可否、費用対効果など、現状では課題が多いとのこと。</p> <p>また、兵庫県淡路県民局の淡路島総合観光戦略によると、海を中心としたネーチャーツーリズムの推進といたしまして、フィッシングツーリズムの普及として「淡路島で釣り」というイメージを浸透させる取り組みを実施しております。</p> <p>また、福良・阿万から見える鳴門海峡の美しい景観のPRを行う、プロモーション活動を実施しております。</p> <p>また、「日本の夕日 100 選」にも選定されている慶野松原など淡路サンセットラインからの夕日の景観美のプロモーション活動</p>

を実施しております。

そして、淡路島の魅力である海を活用したイルカとのふれあい体験やマリンスポーツを開発・普及する取り組みなどを実施しております。